

「授業力」向上プラン



学校教育目標

- 深く考え行動する子ども
- 健康でたくましい子ども
- 進んで働く子ども
- 思いやりのある子ども

笹っ子に育みたい力 (コンピテンシー)

主体性
「にこにこ」

協調性
「きびきび」

探求性
「わくわく」

実社会で生きて働く力を育成する授業の推進

- ・全教育活動における協働的な学びと個別最適な学びの推進
- ・授業のユニバーサルデザイン化「すっきり」「はっきり」「見える化」「学び合い」
- ・学びを深めるICTの効果的な活用等 ・多様な学びの選択 ・STEAM教育の推進
- ・同期と非同期の効果的な学習の推進
- ・対面とオンラインの双方を使いこなすハイブリッド化

【授業改善の視点「PANDA」学習】

P: Proactive…子供が自走する、やりたい、たのしい。振り返る
→次につなげる。誰かのためになっている。
(主体的)

A: Ai…Aiを大人が主となって子供たちと活用する。

N: Nature…笹目東小にある動植物および自然
(うさぎ、鳥、米作り、フルーツロード、ビオトープ)

D: Dialogic…Yes, Noだけでなく、答えのない課題について話し合う(対話的)

A: Authentic…ホンモノの学び、現実の、実際の課題を解決する。専門家に教わる。
広げる、深める。(深い学び)



校内研修の充実

- ・対話を通した 先生も子供もわくわくする授業実践
- ・専門的な知見のある指導者による研修の充実
(自由進度学習、DC教育、PBL、PBS、SAMRモデル、先生の幸せ研究所)
- ・データベースによる分析・改善・実践
(県学調、全国学調、授業がわかる調査、WEBQU、AIGROW、リフレクションシート、
笹っ子10の約束をもとにしたアンケート等)



プロアクティブな児童支援

- ・笹っ子10の約束の徹底
- ・「にこにこ」元気にあいさつ、時間を守り「きびきび」行動、
何事にも意欲的に「わくわく」取り組む笹っ子の育成
- ・笹っ子応援団、保護者ボランティア活動の充実